

社協ワーカーだより

福岡市社協キャラクター
こっつと

No.65 平成30年2月

地域のみなさんや関係機関の方々に向けて社協ワーカー（職員）の動きや社協の事業について情報発信するお便りです！！




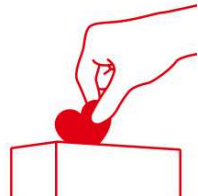

発行：福岡市社会福祉協議会地域福祉課（Tel720-5356）
各区社会福祉協議会

～じぶんの町を良くするしくみ♥赤い羽根共同募金～

平成29年度赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました！

多くの皆さまのご支援により**112,617,241円**もの募金をお寄せいただきました。

街頭募金や自治会・町内会で集める方法が一般的によく知られている共同募金ですが、最近は何にとらわれない色々な方法で募金が集められるようになりました。「へえ～、こんな集め方もあるんだ！！」という、自由な発想で味のある、今年度の募金の方法を抜粋してご紹介します。

<p>野球応援（パブリックビューイング）de 赤い羽根 ～唐人町商店街振興組合～</p>  <p>ソフトバンクホークスのクライマックスシリーズ期間中、大型テレビを設置した商店街の特設会場の横に赤い羽根コーナーを設け、バッジ等を購入することで募金にご協力してもらいました！</p>	<p>コンサート de 赤い羽根 ～コミュニケーションズとうじん リベレあ～</p> <p>ふくふくプラザで行った「ファミリーコンサート」（入場無料）の来場者に、ドレス姿の出演者と主催者が大きな声で募金を呼びかけました！</p> 
<p>社員食堂 de 赤い羽根 ～新日本製薬 株式会社～</p> <p>募金運動期間中に特別デーを設定し、社員食堂カフェテリアにて社員が考案した「赤い羽根特別ドリンクメニュー」を販売。その売上の全額が募金になりました！</p>	<p>忘年会 de 赤い羽根 ～ユース・グループ九州支部～</p> <p>忘年会のお楽しみビンゴ大会の景品の一部に赤い羽根募金付きクオカードを加えるとともに、幹事が首下げ式募金箱で会場を練り歩き、会員に募金を呼びかけました！</p>
<p>子育てサロン de 赤い羽根 ～香椎校区びよびよ広場、他3サロン～</p> <p>例年、歳末たすけあい募金の配分金を受けてクリスマス会等を行う子育てサロンが、事業開催時、会場に募金箱を設けて来場者に募金を呼びかけました！</p> 	<p>カレンダー de 赤い羽根 ～多数の協力企業～</p> <p>企業から提供されたカレンダーや手帳を、ふくふくプラザ1階ロビーで無償配布し、募金へのご協力をお願いしています！（下記写真参照） ※カレンダー等がなくなり次第終了。</p>

これからも、皆さまからの新たな募金集めのアイデアをお待ちしています。いただいた募金の使いみちは随時『赤い羽根ありがとうマップ』にて公開いたしますのでぜひ下記のQRコードからご覧ください。募金の詳細は3月発行の「お礼とご報告チラシ」にて改めてご報告します。

赤い羽根ありがとうマップはこちらから→

【お問合せ】福岡県共同募金会福岡市支会 ☎(092) 720-5350



～「本人の選択」を支える信頼関係～

●民生委員の相談から

「見守りをしているAさん※が、生活費が不足し困っているようだ」と民生委員から相談があったため、民生委員とともに自宅を訪問しました。しかし、Aさんは「現在の家で、今まで通りペットと一緒に生活したい」と希望されたことから、今後の生活を“Aさんと一緒に”考えていくことになりました。（※独居・女性、無収入、預貯金で生活）



●本人の希望に寄り添って

Aさんは65歳未満だったため、高齢者の公的サービスの利用は難しく、関係機関は、家を売却して生活費を工面する対応策を提示しましたが、Aさんは長年住み慣れた自宅を離れる決心がつきませんでした。

ひとまず今後の関係機関の役割分担についてAさんに説明し、区社協や民生委員はAさんに定期的に状況確認を行っていました。この過程で、Aさんは今後の生活について少しずつ具体的に考えることができ、自宅の売却をAさん自身で決断し、生活環境が大きく変わらない近隣で新居を見つけることになりました。また、区社協は今後の地域での支援のために転居地の新しい担当民生委員をAさんに紹介しました。現在では「自分で決めた家で生活ができて嬉しい」と笑顔で話されています。



●「支援する人・受ける人」の信頼関係の構築に向けて

多くの選択肢（対応策）から「自分で考え選択する」ことは、その結果責任は本人が負うこととなりますが、そこに「信頼できる人」の支えがあれば、より選択・決断がしやすくなることもあります。今回、難しい決断・選択を行ったAさんとの関わりの中から、「支援する人・受ける人」の信頼関係構築の大切さを確信しました。



今月の 気（KEY）になる！！キーワード 「不動産担保型生活資金」 （リバースモーゲージ）



福岡県社会福祉協議会が実施している生活福祉資金制度の種類の一つに「不動産担保型生活資金」があります。低所得の高齢者世帯に対し、居住用の不動産を担保にして、その住居に住み続ける上で必要な生活費を貸付し、貸付金は死亡時などの契約終了の際に一括償還となります。生活保護受給中または申請中（申請予定も含む）の高齢者世帯が、所有する一定の居住用不動産を担保にその住居に住み続ける上で必要な生活費を貸付する「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」という種類の貸付もあります。その他にも銀行独自で「リバースモーゲージ」を取り扱っているところもあり、貸付の条件はそれぞれ違います。

（相談窓口：福岡市社協生活福祉課 TEL：791-5708）

～使わなくなった福祉用具を必要な方へ～ 「福祉用具リサイクル斡旋事業」

車いすや介護用ベッドなど、「使わなくなったけれど捨てるのはもったいない…」と
思っている方はいらっしゃいませんか？

福岡市社会福祉協議会では、『使わなくなった福祉用具をお持ちの方』と、『福祉用具が必要な方』とをつなぎ、福祉用具のリサイクル（斡旋）を行っています。

【対象用具】車いす、電動ベッド、シルバーカー、歩行器、シャワーチェアなど

【お問合せ】福岡市社会福祉協議会 生活福祉課 TEL：751-1121

※登録状況はホームページでも確認できます。

